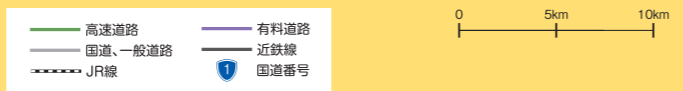




玉城町の特産品「注連縄」

田園地帯が広がる玉城町では、かつて農家の副業として作られていたこともあり、注連縄産業が盛んでした。今でも町内では手作業での注連縄づくりが行われており、春頃には来年のお正月に向けて、準備が始められます。厄除けの意味がある注連縄、伊勢志摩地方では一年中玄関先に飾る風習があります。

アクセスガイド



車でお越しの場合

※所要時間は、渋滞等が無い場合の平均的なものです。

名古屋から 約1時間20分
 京都から 約1時間40分
 大阪から 約2時間30分



各地から玉城町へ

◆伊勢神宮(外宮)から 約20分
 (県道37号線→13号線)

◆伊勢神宮(内宮)から 約20分
 (伊勢自動車道 経由)

◆松坂城跡から 約40分
 (国道42号線→県道37号線→サニロード)
 ※時間は玉城町役場までの目安です。

電車でお越しの場合



バスでお越しの場合



問い合わせ

玉城町観光協会
 三重県度会郡玉城町勝田4016-3
 TEL 0596-58-7007
 FAX 0596-58-9090

公式HP Instagram
 Facebook Twitter

ご利益めぐり Town of Blessing

玉城町

玉城町には伊勢神宮の摂社・末社が13社あり、伊勢神宮とともに悠久の時を刻み続けています。町内には地域で大切に守られてきた歴史ある社が数多くあり、家運隆昌、五穀豊穰、子授け、安産祈願、学業成就などのご利益を求め、町内外から多くの参拝者が訪れる「ご利益多き町」です。恵まれた自然が育む食や、歴史の息吹を感じる町並みなど、さまざまな魅力にあふれています。



サイクリングで「ご利益めぐり」

豊かな自然に囲まれた玉城町。神社やお寺、城跡など歴史を感じるご利益スポットも数多くあります。町内の各地を巡るには、四季折々の風景も楽しみながら散策できるサイクリングもオススメです。田丸駅近くの松田自転車商会では、レンタサイクルを利用することができます。



伊勢神宮のお隣り
三重県
玉城町

願掛けなで牛

【学問向上、身体健全、家運隆昌】
古くから天神様の使いとされてきた牛の頭を撫でると、願いが叶うといわれています。



大祭

毎年秋と春に行われる大祭。秋には天神神輿が町内の氏子たちにより担がれ、町々を渡御します。春には御獅子に頭をかんでもらうと病気になる、といわれる獅子頭厄払いの神事があります。

筆塚

愛用して小さくなった鉛筆や、傷んで書けなくなった筆に感謝の気持ちを込めて筆塚に納め、学問成就や書道の上達を祈願します。



ご利益スポットめぐり

玉城町には歴史のある神社やお寺などのご利益スポットがいっぱい！
運氣アップを求めて巡ってみよう。



玉城町積良 162
☎ 0596-58-3983
Pあり

幸神社 【子授け、安産、厄除け祈願】

約300年前、ヒノキの老樹の元に猿田彦大神としてほこらを祀ったことがはじまりとされています。名前が「幸」が付くことから、幸せを求めに多くの参拝客が訪れています。

大祭

3月の初申の日に行われる一年で最も大きな行事。繁栄や安泰など1年間の無事を願います。当日は屋台も並び、たくさんの人出で賑わいます。

中央構造線上にある幸神社

九州から関東にかけて日本をほぼ半分の形に分ける中央構造線。この構造線は日本の国土ができる際に二つの大陸がぶつかりあった場所で、三重県では伊勢神宮 外宮や夫婦岩の上を通り、そのまま玉城町の幸神社の付近を通過しています。

癒神

【子どもの引き付け、寝小便、熱病】
社殿の隣にある癒神は大きな岩が祀られ、子どもの健やかな成長を願う人々が訪れています。



田丸神社 【学業成就、厄災除、病気平癒】

菅原道真公をはじめ20柱の神様が祀られ、地元内外から多くの参拝者が訪れます。本殿前には、天地を貫くヒノキの大木の御神木があり、古くはエノキの御神木に降雨止雨の祈願をする農耕の神が祀られていたと伝えられています。

玉城町下田辺 1041
☎ 0596-58-4007
Pあり



玉城町蚊野 2218-2
☎ 0596-58-4153
Pあり

東外城田神社

外城田小学校の隣に位置し、本殿を囲うように続く参道沿いには、多くの鳥居が並んでいます。成人祭、夏祭、例大祭など、一年を通してさまざまな行事が行われています。

えんむすびの神

神社が鎮座された頃、蚊野松原と称し和歌山別街道（熊野街道）沿いは「緑結びの松」の名所でした。その名残を受け、境内にえんむすびの神が祀られています。

例大祭

【五穀豊穡・地域の繁栄・安泰・氏子の慶福】
毎年12月10日に神社の創建を祝福して例大祭が行われ、多くの参拝客が訪れます。



玉城町久保 197
Pあり

千引神社 【子授け・安産・学業成就】

地元で「ちびきさん」と親しまれている神社。千人で引いても動かないほど大きな千引岩が、約550年前から祀られています。また境内には樹齢100年を越える藤棚があり、毎年4月末に見ごろを迎えます。毎月20日の祭日に社務所が開かれ、お守りの授与や絵馬を奉納することができます。

大祭

毎年2月と9月には大祭が催され、境内には近隣や遠方からの人々が賑わいます。



摂社・末社

摂社・末社とは、伊勢神宮に関わりの深い神さまを祀った神社のこと。「伊勢神宮」とは、内宮と外宮の両御正宮だけでなく、別宮・摂社・末社・所管社を含めた125社の総称です。玉城町には内宮の摂社・末社が13社ご鎮座しています。

蚊野神社 (内宮摂社)

かのじんじゃ

祭神

大神御蔭川神

4

同座 蚊野御前神社 (内宮摂社)

祭神

御前神

この地方の開拓守護神として、田野をうるおす灌溉用水の神さまが祀られています。蚊野の地名はかつて「加納」と書き、神宮に作物を納める土地であったといわれています。



鳴神社 (内宮摂社)

かもしんじゃ

祭神

石己呂和居命・御前神

田や野を守る農耕の神さまが祀られており、古来日照りが続く雨ごい歌を歌って雨を呼んだと伝えられています。天皇に代わり神に仕えた斎王の宮の氷室があたりに残されています。



狭田国生神社 (内宮摂社)

さたくなりじんじゃ

祭神

速川比古命
速川比古命・山末御魂

旧街道沿いにご鎮座している神社で、川の神二柱と、土地の守り神が祀られています。神社の入り口には、紀州藩が享保甲辰(1724年)に建てた「禁殺生」の石柱があります。



富向山 田宮寺の初観音

観音堂の祭壇裏には、夫婦観音として親しまれている平安初期に作られた十一面観世音菩薩(国指定重要文化財)が安置されており、毎年2月・8月の大祭でその姿を実際に見ることができます。



火渡り神事

毎年2月の十一面観世音菩薩の御開帳と同時に、無病息災を願う火渡り神事が行われます。

玉城町田宮寺 322
Pあり

広泰寺

室町時代中期15世紀末、大空玄虎禅師により開山された由緒あるお寺で、秋になると境内が紅葉で美しく彩られます。
玉城町宮古 1277
☎ 0596-58-2423
Pあり



棒原神社 (内宮摂社)

すきはらしんじゃ

祭神

天須婆留女命御魂・御前神

神名に「すばる」とうかがえるように、星の出具合によって農耕の吉凶を占う神さまと伝えられています。



津布良神社 (内宮末社)

つぶらしんじゃ

祭神

津布良比古命・津布良比賣命

御祭神は、この土地の守護神で田野の水の神二柱。あたりに古墳が多く、地名の「積良(つむら)」は墳墓の別称「土群(つむら)」を意味しているといわれています。



鴨下神社 (内宮末社)

かもしもしんじゃ

祭神

石己呂和居命
鴨比古命・鴨比賣命

鴨神社のある山の裾にご鎮座されることからこの名前が付いたといわれています。水利灌溉をつかさどる三柱の神さまが祀られています。



小社神社 (内宮末社)

おごそしんじゃ

祭神

高水上命

この地域の灌溉用水を守る神さまと伝えられています。地元では「雨の宮さん」と呼び、日照りの時には雨ごい祈願をしたといわれています。



山田寺

毎年1月の最終日曜日には、県の文化財に指定された天狗と獅子が舞を披露する山神獅子舞神事が行われています。天狗に松ぼっくりを投げて厄を追い払おう！
玉城町山神 271 ☎ 0596-58-4163
Pあり

